

学校名	明治学園高等学校
授業者	古瀬 博基

1. 単元計画

実施した活動内容に基づきご記入ください。

1-1. 単元名

「調査の実施」と「仮説の設定」(インタビューとフィールドワーク)

1-2. 学年

高校2年

1-3. 教科(単元を実施する教科を全てお書きください)

課題研究

1-4. 単元の概要

調査を行い、「仮説の設定」を行う。生徒は、主に以下の2つの活動を行う。

生徒の活動①

前年度の生徒成果物である「縄文海進」に関する研究論文を読み、論文中の北九州市戸畑区天籟寺地区の「縄文地図」を参照しながら、同地区の土地利用の問題点を考察する。課題を明確化し、調査を進めるためにリサーチクエスチョンを立てる。

生徒の活動②

臨海地域である戸畑区の水害対策と同区天籟寺地区の避難所の現況を調査する。具体的には、北九州市戸畑区役所の担当者への電話インタビューを複数回実施した上で、徒歩による現地フィールドワークを実施する。調査結果を受けて「仮説の設定」を行う。

1-5. 単元設定の理由・ねらい

課題研究において、「仮説の設定」を教師が行う場合、研究活動の重要な段階において生徒の主体性が損なわれる可能性が高まり、研究活動が進まず、結果として生徒による研究メソッド習得が達成されずに終わることが多い。そこで、「仮説の設定」を生徒みずからに行わせることによって、上記問題点を緩和することが本単元のねらいである。

1-6. 育みたい資質や能力、態度

社会的課題に取り組む主体性
研究メソッドの習得

1-7. 単元の展開（全6時間）

時数	学習活動・主な内容	教師の指導 / 主な評価 外部連携 / 使用教材等
1	前年度の生徒成果物である「縄文海進」に関する研究論文を読み、論文中の戸畑区天籟寺地区の「縄文地図」を参照しながら、同地区の土地利用の問題点を考察する。課題を明確化し、リサーチクエスチョンを立てる。	教師は前年度の生徒論文を準備する。必要に応じて解説し、内容理解を助けるための質疑を行う。可能であれば、執筆した生徒（高校3年）がみずから解説する機会を設ける。
2	調査の準備を行う。本時において、インタビュー対象を決定する。どのような情報が欲しいのか、なぜその対象でなければならないのか等を議論し、適切なインタビュー対象に適切な質問を行う準備をする。	インタビュー対象の選定方法を説明する。インタビュー対象や質問項目を記入するワークシートを準備する。ワークシートを提出させ、当該インタビューでしか得られない情報を求めているかどうかを事前にチェックする。
3	調査の準備を行う。本時において、インタビューの申込をする。コロナ禍のため、今回はインタビューの申込方法として、電話または電子メールを使用する。	インタビュー申込のための準備を指導する。電話による申込であれば、要点を伝える話し方や言葉遣いの指導を行う。電子メールによる申込であれば、文言の添削やビジネスメールの形式について指導を行う。
4	インタビュー調査を実施する。実施後、現場の実務者が直面している社会的課題が何なのかを議論する。	インタビュー後の議論を、生徒が主体的に行えるように適切に支援する。具体的には、インタビュー内容について質疑を行いながら、課題が何であるのかを生徒みずから考えさせる。
5	調査の準備を行う。フィールドワークの計画を立てる。天籟寺地区の4か所の避難所を回り、地形や周辺の道路状況を記録する準備を行う。コース作成係、写真記録係、計測係などの役割分担を行う。	事前に避難所の位置や基本情報を調査するように指導する。コースマップの作成を指示する。役割分担を指示する。当日の持ち物などについて諸注意を行う。
6	フィールドワーク調査を実施する。高低差に注目し、地形を立体的に捉えながら、天籟寺地区の4か所の避難所を回って調査する。地形や周辺の交通事情、特記すべき発見物などを記録する。これらの情報をもとに、リサーチクエスチョンに対する仮りの答えである「仮説」を設定する。	安全指導を行う。生徒が記録すべきものを見逃している場合は、記録するように促す。生徒が漫然と歩きまわることがないように、要所要所で発問を行い、指示を出し、生徒みずからの「仮説の設定」を支援する。

2. 学習活動の実際

実施した単元中のキーとなるような時間（導入の時間・主となる活動の時間・まとめの時間など）の学習内容をご記入ください。また、複数の時間についてご記入いただける場合には、この項目をコピーして複数記入していただいて構いません。

2-1. 単元における位置づけ

単元 時間中の 時間目

※例：単元 10 時間中の 2 時間目 / 単元 15 時間中の 4, 5 時間目

2-2. 本時の目標

フィールドワークを実施する。高低差に注目し、地形を立体的に捉えながら、天籟寺地区の 4 か所の避難所を回って調査する。地形や周辺の交通事情、特記すべき発見物などを記録する。

2-3. 本時の展開

主な学習活動 / 反応	教師の指導・支援 / 評価の視点（方法）
<p>① 導入</p> <ul style="list-style-type: none">・集合場所（中学男子校舎昇降口）にて、コースマップや浸水予想地図などの資料を受け取り、それらの使い方を理解する。・4 か所の避難所の位置を巡検コースの確認を行う。	<ul style="list-style-type: none">・活動の目標を示す。・生徒作成のコースマップを印刷して配布する。・生徒作成の浸水予想地図を印刷して配布する。・天籟寺地区の避難所がどのような場所にあるか地図から読み取るように発問する。
<p>② フィールドワーク</p> <ul style="list-style-type: none">・高低差を意識しながら歩き、天籟寺地区の避難所の特性を確認する。・浸水予想地域から避難所まで歩き、歩数や所要時間を記録する。・4 か所の避難所の外観を記録し、建物の特徴を観察する。・避難所周辺の道路や交通の状況を観察し、発見したものを記録する。	<ul style="list-style-type: none">・天籟寺地区が臨海地域であり、浸水被害が多発している地域であることを常に意識させる。・重要な観察ポイント周辺で、周囲をよく見るように注意喚起を行う。・移動中に地名（「正津」「浅生」「高生」「沖台」「天神」「菅原」「天籟寺」「夜宮」など）の解説を行い、地名と地形や歴史との関わりを意識させる。
<p>③ 振り返り・評価</p> <ul style="list-style-type: none">・振り返りシートを受け取り、記入方法を理解する。・振り返りシートを作成し、提出締切日までに提出する。	<ul style="list-style-type: none">・振り返りシートの配布。記入方法の説明。・観察力（天籟寺地区の避難所の立地・周辺状況）、考察力（仮説を設定しているかどうか）を評価する。

3. 今回の活動の自己評価

○生徒が事前準備を十分に行っていたので、大きな問題なくフィールドワークを行うことができた。特に、生徒が作成した浸水予想地図が手元にあったことによって、地形や高低差を意識しやすくなり、また、水害を意識することによる緊張感・臨場感を持って活動を行うことができた。

○生徒が役割分担を十分に行っていたので、一人一人が目的意識を持ってフィールドワークを行うことができた。ガイド役の生徒が司令塔となって、全員に指示を出したので、効率良く調査を行うことができた。写真撮影や時間の計測も係が責任を持って行った。

▲予定時間 50 分（15 時 35 分～16 時 25 分）を大幅に超過し、70 分間の活動となった。巡検コースの下見を行っていたが、途中で発問や議論を活発に行ったため、予想外の所要時間となった。

4. 今後の課題

・本時の活動は、生徒にとって初めてのフィールドワークということで、事前にイメージをつかみにくい活動であった。そのため非常に緊張感があり、生徒にとって楽しさが感じられるものではあったが、反面、視野が狭くなり、細部にとらわれ過ぎるなど、観察力・思考力が低下していると見受けられる局面が多々あった。その都度、発問や声かけなどの指導を行ったが、生徒が主体的にフィールドワークを行うにはさらなる経験が必要だと感じられた。次年度実施に向けての改善として、①フィールドワークを複数回に分けて実施すること、②各回の目的を絞って明確にすること、③それによって生徒の集中力を引き出し、広い視野をもって観察・思考を行うことができるようにすること、以上の3点が挙げられる。

5. 本学習内容報告書活用にあたっての留意点

・避難所の立地や付近の交通事情によっては、実施の際に危険がある場合や、そもそもの実施が不可能である場合がある。

・学校が臨海地域にあり、かつ近辺に水害が多発している地区があることが、活動を行うための必要条件である。

・陸地での活動になるため、海を意識しにくい。臨海地域であることを意識させるインプットを教師が随時行うことが、その後の海に関する研究活動の動機付けとなる。

※実施した单元ごとに作成してください。

※写真、画像、図表等の使用可。必要に応じて記入欄やページ数を増やしても構いません。

※基本レイアウト

フォント：MS 明朝、10.5 ポイント / マージン：上下端 20mm、左右端 16mm

※ファイル名は「学習内容報告書_学校名」とし、複数提出する場合は学校名の後に数字を記載してください。

例：学習内容報告書_海洋市立パイオニア小学校 1

※年間指導計画（年間の指導計画における単元の位置づけが分かる資料）があれば別添資料として提出してください。フォーマットの指定はありません。